

長門市中央公民館要覧



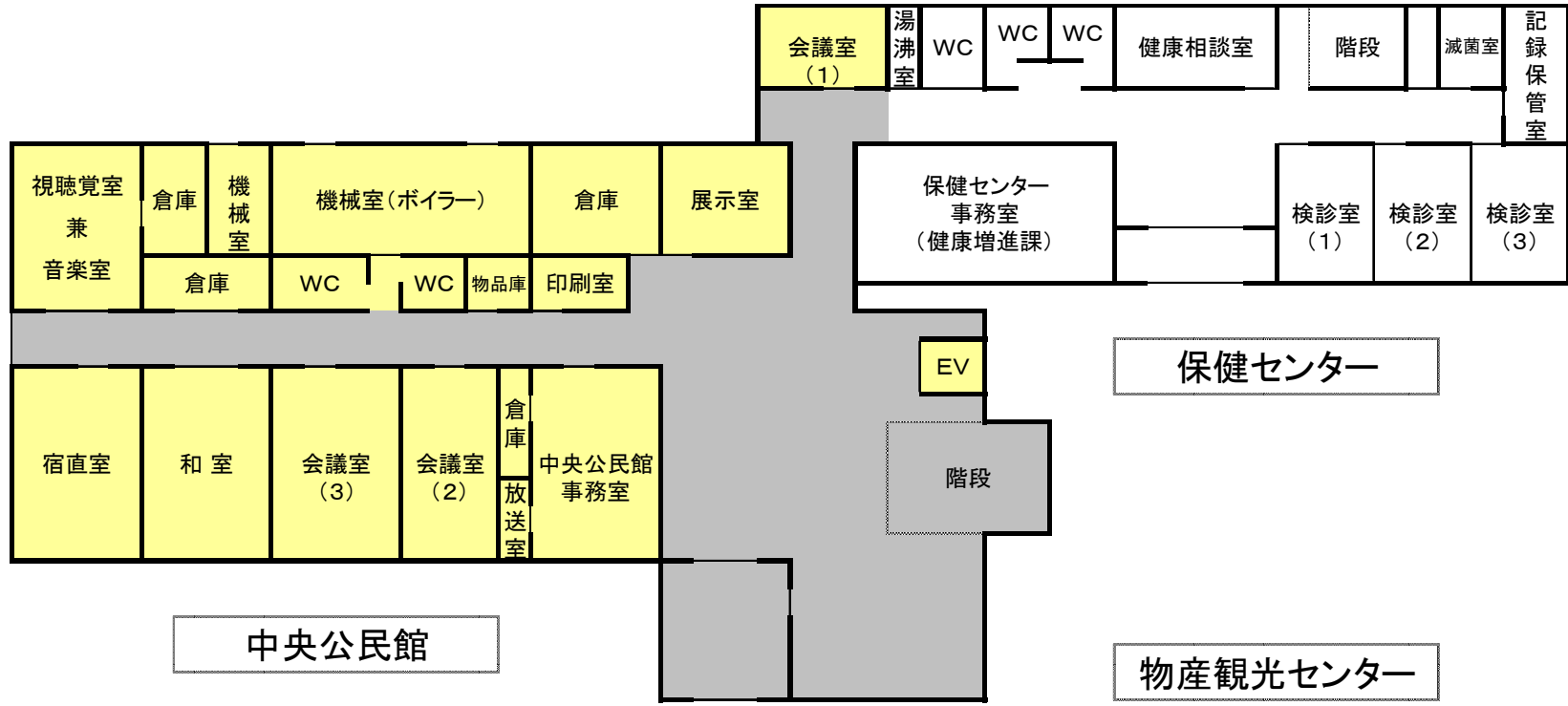
果てしなく広がる『碧い海』

心和む『いで湯の里』

詩情あふれ、人情あふれるまち

長門市の概要

- 人口（平成22年10月現在）：39,260人
- 65歳以上の人口 : 13,260人
- 世帯数 : 16,601世帯
- 市全体の高齢化率 32.5%（区域26.8%）
- 当公民館区内・小学生約650人 中学生368人
- 産業別就業率
 - ☆第1次産業 17.98 %
 - ☆第2次産業 25.81 %
 - ☆第3次産業 56.20 %



中央公民館

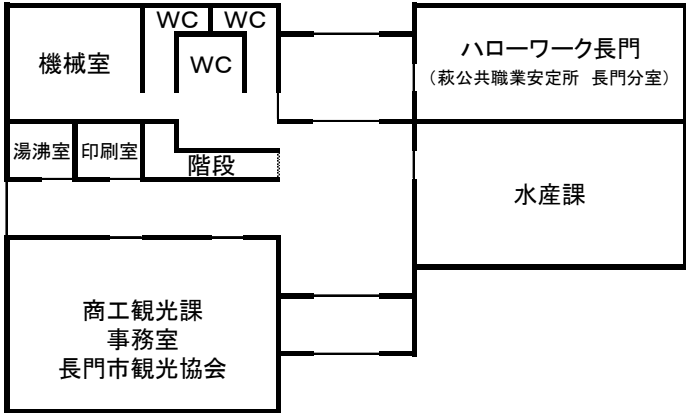
保健センター

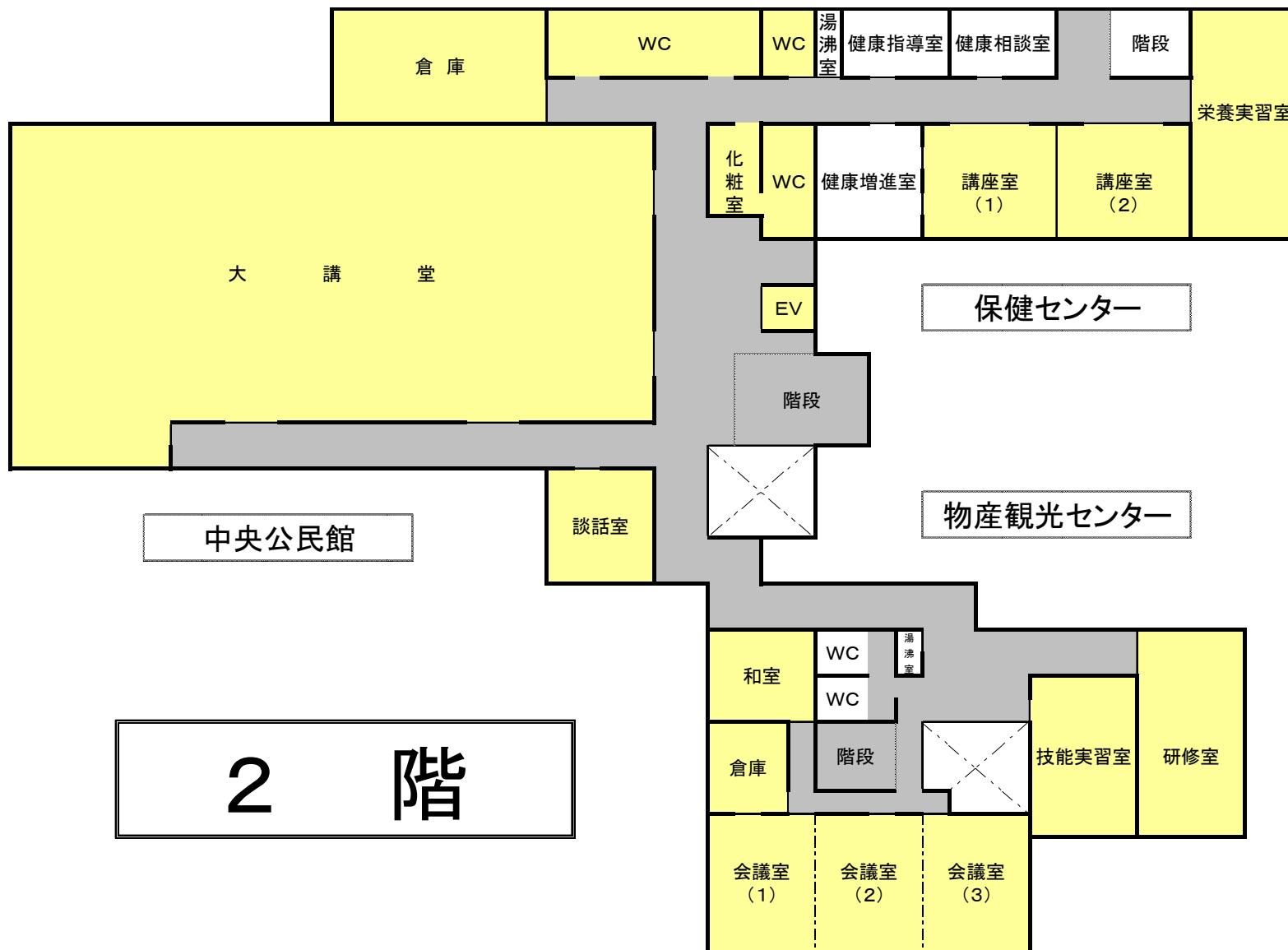
物産観光センター

敷地面積 6390.19㎡

延床面積 3565.19㎡

1 階





長門市中央公民館概要

☆ 館長(嘱託)、主査(1名)、臨時(パート)
社会教育指導員(嘱託2名)

☆ 施設・設備

① 昭和26年 「深川公民館」開設

② 昭和29年 本館竣工

③ 昭和33年 大講堂竣工、

長門市中央公民館と改称

④ 昭和60年 長門市中央公民館改築

公民館の設置の目的は？

社会教育法第5章

・ 第20条

一定区域内の住民に対して、
実際生活に即する教育、学術及び文化に関する
各種の事業を行う。

→住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図る。

→①生活文化の振興、②社会福祉の増進に寄与する。

教育的機能の場

自分や仲間が①②ができるように

= 自立 と 共生

公民館は何をする所？

公民館職員は何をするの？

「自ら、仲間と共に
① 生活文化を向上させ
② 社会福祉の増進を図る」

という意識が地域の住民に育つように支援

- ① 青年学級の実施
- ② 定期講座の開設
- ③ 討論会・講習会・講演会・
実習会・展示会などの開催
- ④ 図書・記録・模型・資料等
を備え利用を図る
- ⑤ 体育レク等の集会
- ⑥ 各種団体・機関等との連絡
- ⑦ 施設の公共利用

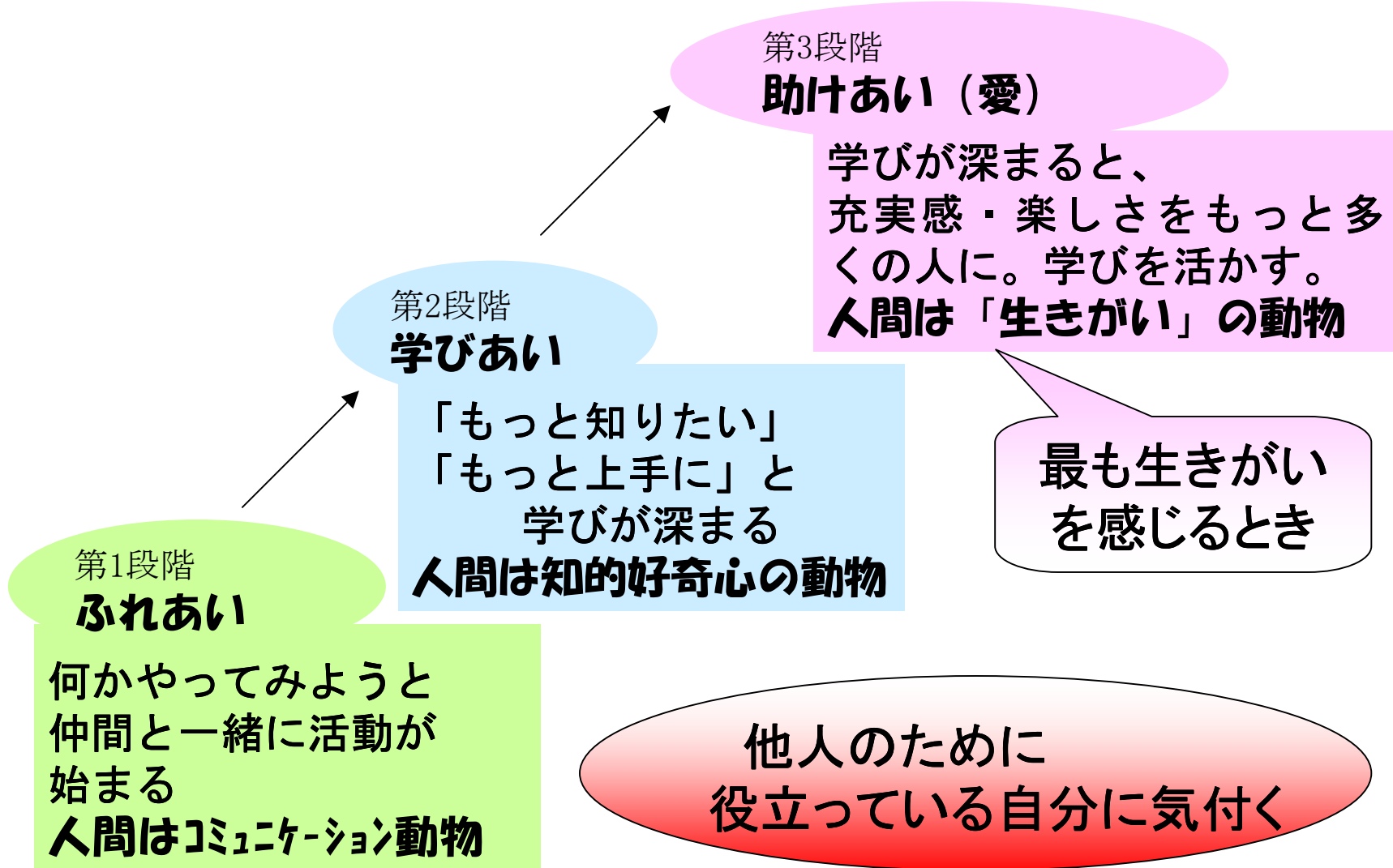
主催事業

共催事業

貸し館事業

公民館の活動でめざすもの

～ 学びの深まり 3 段階 ～



平成23年度

運営の方針

長門市中央公民館

3つの重点目標

① つとひ、つなかり、つくる
地域連帯づくりの拠点
《参画と協働》
中央公民館運営協議会

② 主体的・創造的に取組む
生涯学習まちづくりの拠点

③ 「あいさつで」創る
明るく安全
安心なまち 深川

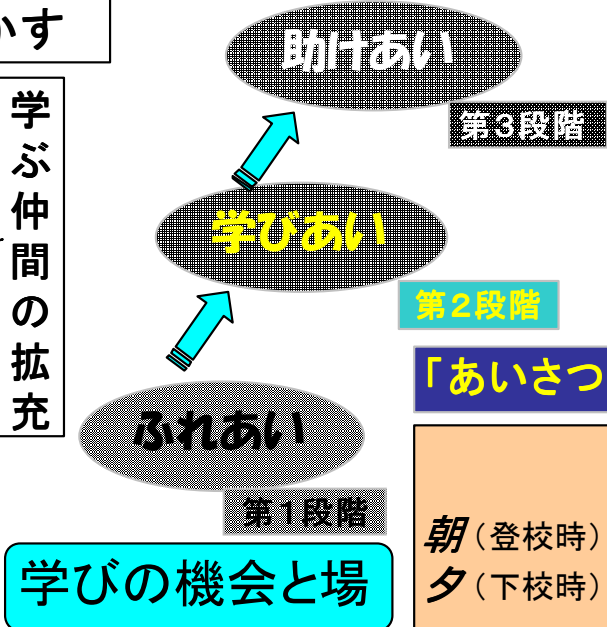
学びを地域や子どもに生かす

- 広報活動の活性化
- わくわく土曜塾
- ステージの活性化
- 展示広場の活性

学ぶ仲間の拡充

長門市中央公民館には
あかるく いきいき うるおい
えがお おもいやり

あいうえおがいっぱい!



四つの合言葉

- あ あ(明)かるく、
- い いつでも、どこでも
- さ さわやかに
- つ つながりをたいせつに

「あいさつ」で築こう地域の安全安心の輪

朝(登校時)	「行ってらっしゃい」「いただきます」
夕(下校時)	「お帰り」「ただいま」

自治区の大人 児童生徒

主催事業

親子ドリトミック

幼児が音楽にあわせて動いたり、表現したりして、
素直に感動する豊かな心を養う

☆ 対象;5月現在で、1歳半~4歳まで

☆ 実施;毎週水曜日(低:第1・3、高:第2・4)

☆ 1回300円で先着50名



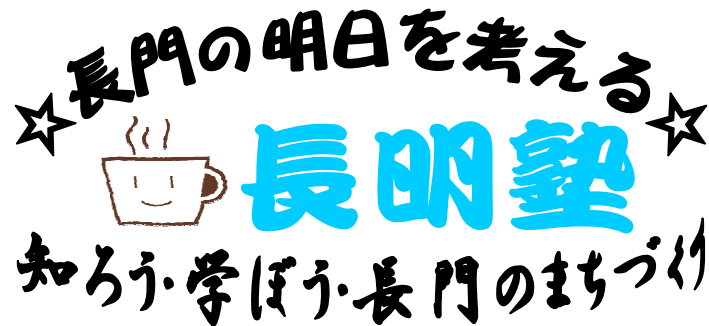
主催事業

友愛学級

- ☆ 原則として65歳以上の男女をもって組織する。
- ☆ 学級生の自主運営とする。
- ☆ 生活、健康に関する学習をする。



主催事業



つどう・・・まず、集まりましょう。

つながる・・・自主自立を尊重しながら、
みんなで楽しく情報交換。

つくる・・・明日の自分と、明日の
長門市をみんなで創る。

行政に市民参画の重要性が高まり、市民の役割、責任も増してきます。
市民と行政がまちづくりの情報を共有しながら、お互いの役割を理解することで、楽しく交流を深め、明日の長門市のまちづくり、地域づくりについて考えましょう。

1 趣 旨 「わかりにくい」「ことばはよく聞くが中身は全然わかっていない」などの行政施策やまちづくりの取組みなどについて、市民と行政が情報を十分に知り合い、理解し合う学びの環境づくりの受け皿づくりである。これによって、市民の自発的なまちづくりの一層の活動を促すことを目的にする。

2 実施方法 行政等のまちづくり情報の学習会と賞味会の2部構成とする
第1部では、市や関連団体等のまちづくりに係る学習会(出前講座)を行い情報を共有する。
第2部では市内で6次産業食材(地産食材)などを使って頑張っている料理・菓子・商品などの賞味会をする。本年度は6月、10月、12月、2月の4回開催する。

主催事業

絵手紙教室

～ 自由に楽しくのびのびと ～

- 1 開催日 毎月第1、第3水曜日
- 2 時間 午後2時から4時まで
- 3 会場 中央公民館会議室
- 4 会費 無料

1枚の絵手紙に心を込めて

主催事業

折り紙を楽しむ

- いつまで経っても好奇心
- 開催日 毎月第3月曜日
- 時間 午前10時から12時
- 会場 中央公民館 会議室
- 会費 無料

公民館事業企画運営委員

参画と協働

公民館職員

長門市中央公民館運営協議会(理事会)

ふれあい・学びあい

助けあい(ボランティア)

ステージ部会

展示・広場部会

地域づくり部会

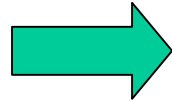
広報部会

生涯学習の発表の機会
と場の拡充

わくわく土曜塾
長明塾

地域市民へ
ボランティア

学びを人のために生かす



長門市中央公民館を使用する全ての団体・個人 → 企画運営委員

I ステージ部会の取り組み

- 公民館まつりステージ発表の企画運営
- 2011きらめきステージの開催



Ⅱ 展示広場部会の取り組み

- 公民館まつりでのロビー・広場の企画
- 年間を通し、ロビー、展示広場の工夫



Ⅲ 広報部門の取り組み

- 公民館だより「そうぞうながと」の発刊
毎月1回 1日号で各戸回覧
- ホームページの定期的な更新



IV わくわく土曜塾部門の取り組み

- 囲碁教室の開催
毎月第1土曜日
- 年間を通して多様な体験活動の実践
毎月第2、第4土曜日



「わくわく土曜塾」の概要

「生きがい」=何かのために役立っている自分づくりに向かって

- 公民館に集う大人の知恵を結集し、
子どもたちの心を育てるボランティア村





多様な体験



囲碁教室



公民館は

社会教育の大切な場

自治能力を培う場

生きがいづくりの場

防災・防犯の大切な拠点

人が集まり、つながる所



『わくわくひろば』での読み聞かせ